

2025 年度 （一社） 浦河観光協会

観光まちおこし・ひとづくりワーキンググループ

第 2 回テーマ 『浦河高校の探究学習を知る』

2025 年 水曜日
11 月 5 日

18:30 - 20:00

会 場 | 基幹集落センター堺町会館
浦河町堺町東1丁目19番2号(定員:30名)

入 場
無 料

※申込締切：11 月 3 日（月） 17:00 **（要事前申込み）**

第 2 回のテーマは、北海道内で評価の高い浦河高校の探究学習です。浦河高校では 1 年次に探究学習を進める上での考え方を習得する基礎作りの授業、2 年次では SDG s を題材にし視野を世界に広げた探究、3 年次には 2 年次までの学びを踏まえ、地域課題解決に向けた探究学習に取り組んでいます。今回は高校生の発表やモノの見方を変える授業を通して浦河高校の探究学習を知り、今後の地域づくりにも活かせる「論理的思考」を学ぶ内容です。興味がある方はぜひお申し込みください。

内容：①マリンチャレンジ全国大会に向けて浦高生による模擬発表

②庄司先生による探究学習の基礎を学ぶ授業「見方を変えよう・問うとは」

③地域課題解決すごろく「FOCUS」完成版を体験

マリンチャレンジとは

マリンチャレンジとは、海洋・水環境分野の研究に挑戦する 10 代の次世代研究者を応援するプロジェクト。日本財団、JASTO、リバネスが、海洋分野での課題を見つけ、人と海との未来を創り出す仲間づくりのためのプログラムとしてスタート。2017 年度からは、海・水産分野・水環境にかかわるあらゆる研究に挑戦する 10 代の次世代研究者を対象に、研究資金助成や研究コーチによるサポートも行っている。

浦高生のマリンチャレンジ

今年度は近年北海道でも漁獲量が減少している「昆布」を研究ターゲットに設定。特に日高地方で漁獲されている「日高昆布（学名：ミツイシコンブ）」の研究を進めている。「浜格差」に着目し、各ランクの浜を訪れ、生息する環境と、ミツイシコンブの状態について測定することで環境が与えるコンブへの影響を分析し、コンブにとってより良い環境要因について、各コンブ部会の協力の下調査に励んでいる。北海道大学の大木教授にも海水調査をお手伝いいただくことでより専門的な調査も行っている。

地域課題解決すごろく「FOCUS」とは

以前ワーキンググループでも取り上げた浦河高校の探究学習で開発された地域課題解決すごろく「FOCUS」がついに完成！現在は町内の職場で研修にも使われている。

事前申込みが必要です。申し込みフォーム（右 QR）か電話にてお申し込みください。（0146-22-3200）



参加申込フォーム

主催：一般社団法人浦河観光協会（浦河町観光地域づくり事業）
浦河町大通 2 丁目 2 7 TEL:0146-22-3200（9：00-18：00/ 土日祝営業）

